



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社 ユビキタスAI 上場取引所 東
コード番号 3858 URL https://www.ubiquitous-ai.com/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 大吉 裕太
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理部 部長 (氏名) 田中 俊介 TEL 03-5908-3451
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	2,590	△1.8	△288	—	△305	—	△324	—
2025年3月期第3四半期	2,637	25.6	△131	—	△133	—	△112	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 △291百万円 (—%) 2025年3月期第3四半期 △139百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	△30.99	—
2025年3月期第3四半期	△10.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,824	2,104	55.0
2025年3月期	3,450	2,396	69.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 2,104百万円 2025年3月期 2,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、さらなる収益基盤の強化及び今後の事業展開に備えるための内部留保の充実を図っていく必要があることから、誠に遺憾ながら、無配を継続させていただきます。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,349	5.1	6	△93.8	5	△94.6	△23	—	△2.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	10,459,000株	2025年3月期	10,459,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	117株	2025年3月期	117株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	10,458,883株	2025年3月期3Q	10,458,883株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、本日、当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における売上高は2,590,772千円となりました。

なお、2025年5月20日公表の通期業績予想に対し59.6%の進捗となりました。

当社グループの報告セグメントは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ソフトウェアプロダクト事業」、「ソフトウェアディストリビューション事業」、「ソフトウェアサービス事業」及び「データアナリティクス事業」の4つを報告セグメントとしておりましたが、第2四半期連結会計期間より、「ソフトウェアプロダクト事業」、「ソフトウェアディストリビューション事業」及び「ソフトウェアサービス事業」を「ソフトウェア事業」として統合し、「データアナリティクス事業」を「アナリシスソフトウェア事業」に名称を変更したうえで、2つのセグメントに変更しております。

これは、2025年6月に公表した「中期経営計画」(2026年-2028年)を踏まえて、事業セグメントについて改めて検討した結果、当社グループの事業戦略は、顧客のソフトウェアニーズに対して全方位的な支援を行うビジネスモデルに変革しており、当該事業戦略の実行のための組織体制の統合及び経営管理体制の見直しの実態を踏まえ、「ソフトウェア事業」及び「アナリシスソフトウェア事業」の2つの報告セグメントが適切であると判断したことによるものであります。

なお、各事業における収益の分解については、企業の実態に即し、財務諸表の利用者にとって有用な情報を提供することを目的として、財又はサービスの種類に基づき、従来どおりの区分に従って、ソフトウェア事業における製品・サービスとして、「ソフトウェアプロダクト領域」、「ソフトウェアディストリビューション領域」、「ソフトウェアサービス領域」とし、「アナリシスソフトウェア事業」における製品・サービスとして、「データアナリティクス領域」の4区分に分類しております。

「ソフトウェアプロダクト領域」は、組み込みネットワーク、セキュリティ&リアルタイムOS関連製品、高速起動製品、データベース製品等の主に自社開発によるデバイス組み込み用ソフトウェア等に関する製品・サービス領域であります。

「ソフトウェアディストリビューション領域」は、海外ソフトウェアの輸入販売及びテクニカルサポート等に関する製品・サービス領域であります。

「ソフトウェアサービス領域」は、組み込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発及びデータコンテンツのライセンス等に関する製品・サービス領域であります。

「データアナリティクス領域」は、統計・数値データ解析ソフトウェア等における海外ソフトウェアの輸入販売及びテクニカルサポート等に関する製品・サービス領域であります。

製品・サービス別の売上高は、以下のとおりであります。

製品・サービス別	当第3四半期連結累計期間		前第3四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上高 (千円)	売上割合 (%)	売上高 (千円)	売上割合 (%)	
ソフトウェアプロダクト領域	566,422	21.9	472,133	17.9	20.0
ソフトウェアディストリビューション領域	857,148	33.1	932,695	35.4	△8.1
ソフトウェアサービス領域	583,890	22.5	696,022	26.4	△16.1
データアナリティクス領域	583,312	22.5	536,688	20.3	8.7
合計	2,590,772	100.0	2,637,538	100.0	△1.8

・ソフトウェアプロダクト領域

当領域は、高速起動製品における国内外の車載機器関連及び海外民生機器の既存顧客からのロイヤルティ売上、また、セキュリティ製品及びデータベース製品における産業機器の既存顧客からのロイヤルティ売上、さらに、音声コードUni-Voice(ユニボイス)製品における印刷関連の既存顧客から行政関連に伴うロイヤルティ売上を中心に、売上高566,422千円(前年同四半期比20.0%増)となりました。この増加要因は、前年同四半期と比べて、Uni-Voiceの行政関連の需要増などによるロイヤルティ売上が増加したことによるものです。

・ソフトウェアディストリビューション領域

当領域は、BIOS、Bluetooth、ソフトウェア解析・開発効率化ツール及びネットワークマネジメント等の海外製品における既存顧客からのロイヤルティ及び受託開発売上、また、セキュリティ検証ツール・サービスの既存及び新規顧客へのライセンス販売並びに受託開発売上を中心に、売上高857,148千円(前年同四半期比8.1%減)となりました。この減少要因は、ネットワークマネジメント製品における既存顧客向けライセンス売上が前年度に前倒しで計上されたことに加え、OSS検査ツールの代理店契約終了に伴い売上が減少いたしました。

・ソフトウェアサービス領域

当領域は、既存顧客からの各種受託開発売上、データコンテンツ「YOMI」に関する車載機器向けを中心としたライセンス売上により、売上高583,890千円(前年同四半期比16.1%減)となりました。この減少要因は、前年同四半期と比べて、既存顧客における開発計画の変更等の影響により受託開発が減少したこと、ならびに車載機器向け「YOMI」ライセンス売上が減少したことによるものです。

・データアナリティクス領域

当領域は、一般企業への化学系データベース及び画像解析ソフトの販売増により、売上高583,312千円(前年同四半期比8.7%増)となりました。

これらの結果、ソフトウェア事業は、売上高2,007,460千円(前年同四半期比4.4%減)、セグメント損失296,037千円(前年同四半期は126,353千円の損失)、アナリティクスソフトウェア事業は、売上高583,312千円(前年同四半期比8.7%増)、セグメント利益7,310千円(前年同四半期は4,918千円の損失)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高2,590,772千円(前年同四半期比1.8%減)、営業損失288,727千円(前年同四半期は131,271千円の損失)、営業外費用として支払手数料(社内調査委員会による外部法律事務所等への調査関連費用)24,046千円を計上したことにより、経常損失305,458千円(前年同四半期は133,248千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失324,131千円(前年同四半期は112,799千円の損失)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、3,824,828千円(前連結会計年度比374,352千円増)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が496,353千円減少した一方で、現金及び預金が766,802千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、1,720,701千円(前連結会計年度比666,273千円増)となりました。これは主に、買掛金が156,614千円減少した一方で、長期借入金729,894千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、2,104,127千円(前連結会計年度比291,921千円減)となりました。これは主に、利益剰余金が324,131千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月20日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,346,054	2,112,855
受取手形及び売掛金	1,035,037	538,684
商品及び製品	10,172	5,741
仕掛品	8,225	62,099
前払費用	83,427	119,334
未収還付法人税等	—	18,710
未収消費税等	—	13,711
その他	30,439	9,395
流動資産合計	2,513,353	2,880,530
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	62,888	59,211
工具、器具及び備品(純額)	29,562	30,833
有形固定資産合計	92,450	90,044
無形固定資産		
ソフトウェア	52,142	77,493
のれん	348,407	277,899
その他	293	225
無形固定資産合計	400,841	355,618
投資その他の資産		
投資有価証券	265,341	311,983
差入保証金	135,306	135,306
繰延税金資産	40,357	48,973
その他	2,828	2,375
投資その他の資産合計	443,832	498,637
固定資産合計	937,123	944,299
資産合計	3,450,476	3,824,828

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	305,387	148,773
1年内返済予定の長期借入金	28,590	201,236
未払金	119,218	78,284
未払費用	37,124	34,941
未払法人税等	45,153	8,930
未払消費税等	52,132	—
契約負債	100,849	139,684
賞与引当金	28,000	10,940
その他	14,263	14,789
流動負債合計	730,717	637,578
固定負債		
長期借入金	36,824	766,718
退職給付に係る負債	226,371	219,842
資産除去債務	39,498	40,872
繰延税金負債	19,341	54,262
その他	1,678	1,430
固定負債合計	323,712	1,083,124
負債合計	1,054,428	1,720,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,483,482	1,483,482
資本剰余金	1,453,482	1,453,482
利益剰余金	△650,421	△974,552
自己株式	△121	△121
株主資本合計	2,286,423	1,962,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,625	141,835
その他の包括利益累計額合計	109,625	141,835
純資産合計	2,396,048	2,104,127
負債純資産合計	3,450,476	3,824,828

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,637,538	2,590,772
売上原価	1,589,537	1,593,458
売上総利益	1,048,002	997,314
販売費及び一般管理費	1,179,273	1,286,041
営業損失(△)	△131,271	△288,727
営業外収益		
受取利息	176	955
受取配当金	2,965	3,304
為替差益	—	5,765
その他	—	569
営業外収益合計	3,142	10,594
営業外費用		
支払利息	1,644	2,594
支払手数料	—	24,046
為替差損	2,805	—
投資事業組合運用損	670	336
その他	—	348
営業外費用合計	5,119	27,325
経常損失(△)	△133,248	△305,458
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	45,465	—
特別利益合計	45,465	—
特別損失		
固定資産除却損	2,886	—
投資有価証券評価損	5,152	—
特別損失合計	8,037	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△95,820	△305,458
法人税、住民税及び事業税	4,354	7,171
法人税等調整額	12,625	11,502
法人税等合計	16,978	18,673
四半期純損失(△)	△112,799	△324,131
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△112,799	△324,131

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純損失(△)	△112,799	△324,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,684	32,210
その他の包括利益合計	△26,684	32,210
四半期包括利益	△139,483	△291,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△139,483	△291,921

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ソフトウェア 事業	アナリティクス ソフトウェア 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,100,850	536,688	2,637,538	—	2,637,538
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,100,850	536,688	2,637,538	—	2,637,538
営業損失(△)	△126,353	△4,918	△131,271	—	△131,271

II 当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ソフトウェア 事業	アナリティクス ソフトウェア 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,007,460	583,312	2,590,772	—	2,590,772
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,007,460	583,312	2,590,772	—	2,590,772
営業利益又は営業損失(△)	△296,037	7,310	△288,727	—	△288,727

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

第2四半期連結会計期間より、「ソフトウェアプロダクト事業」、「ソフトウェアディストリビューション事業」及び「ソフトウェアサービス事業」を「ソフトウェア事業」として統合し、「データアナリティクス事業」を「アナリティクスソフトウェア事業」に名称を変更したうえで、2つのセグメントに変更しております。これは、2025年6月に公表した「中期経営計画」(2026年-2028年)を踏まえて、事業セグメントについて改めて検討した結果、当社グループの事業戦略は、顧客のソフトウェアニーズに対して全方位的な支援を行うビジネスモデルに変革しており、当該事業戦略の実行のための組織体制の統合及び経営管理体制の見直しの実態を踏まえ、「ソフトウェア事業」及び「アナリティクスソフトウェア事業」の2つの報告セグメントが適切であると判断したことによるものであります。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	22,176千円	18,374千円
のれん償却額	70,508千円	70,508千円